

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

特別会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域介護予防活動支援事業(地域のつながりハート事業等)	シート番号	011-061
担当部署名	健康福祉 局 長寿社会 部 長寿支援 課	評価責任者(課長名)	羽野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	地域全体で支える福祉の仕組みづくり	有
	2	事業開始年度	平成 11 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	介護保険法			
	4	関連計画	第4次堺市地域福祉計画、堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(平成30(2018)～32(2020)年度)、堺市地域包括ケアシステムの推進に関する施策に係る総合的な計画			
5	事業実施の経緯	平成11年度から堺市社会福祉協議会への事業補助で行ってきた「地域のつながりハート事業への補助金」を、平成27年度から一般介護予防事業に位置付け、本事業で執行している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	ひとり暮らし高齢者や障害者、子育て世帯等			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	堺市内において、地域の高齢者、障害者(児)及び子育て中の親子等自立生活を行う上において支援を必要とする人々が地域の中で安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による地域での支え合い、助け合い活動の推進体制を整備すること。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	地域住民によるサロン活動等を支援するため、社会福祉協議会が行う、地域のつながりハート事業に対して補助を行う。 (地域のつながりハート事業概要) ・個別援助活動(見守り・声かけ訪問活動、外出援助活動、家事援助活動等) ・グループ援助活動(いきいきサロン活動、ふれあい食事会活動、子育てサロン活動等) ・校区福祉委員会活動(研修・学習活動、地域住民への広報・啓発活動等) ・お元気でつか訪問活動 ・校区ボランティアビューローの設置運営 ・事業推進会議の運営 ・地域活動情報の発信 ・全体研修会の開催 など <input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()			
10	直接実施以外の主な支出先	社会福祉法人堺市社会福祉協議会				

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	83,506	81,907	82,873	81,560	82,993	81,309	84,056	
主な事業費内訳	地域のつながりハート事業補助金	千円	83,073	81,465	82,873	81,560	82,993	81,309	84,056
	その他	千円	433	442					
		千円							
		千円							
財源内訳	国・府支出金	千円	31,315	30,715	31,078	30,585	31,122	30,490	31,521
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他(被保険者保険料)	千円	41,753	40,954	41,436	40,780	41,497	40,655	42,028
一般財源	千円	10,438	10,238	10,359	10,195	10,374	10,164	10,507	
12 人件費 (b)	千円	340	340	340	340	340	340	350	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	83,846	82,247	83,213	81,900	83,333	81,649	84,406	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	地域介護予防活動支援事業(地域のつながりハート事業等)	シート番号	011-061
-------	-----------------------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績										
活動実績と成果	14	<p>社会福祉協議会が行う、地域のつながりハート事業に対して補助を行った。その結果、下記のとおり93校区の福祉委員会が実施主体となり、多岐にわたる活動を実施することで、地域住民の参加と協力による地域での支えあい、助け合い活動の推進体制を整備している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別援助活動：在宅で生活している人や外出が困難な人など、支援を必要とする人を対象に、93校区において概ね週2回以上の見守り・声かけ訪問、外出援助活動、家事援助活動等の援助活動を行った。 グループ援助活動：93校区において概ね月2回以上、地域会館や学校等の地域拠点に集まり、地域住民間の交流を図る活動を実施した。(いきいきサロン活動、ふれあい食事会活動、子育てサロン活動等) 校区福祉委員会活動(研修・学習活動、地域住民への広報・啓発活動等) お元気ですか訪問活動：近隣での見守りが必要と思われる人を対象に、定期的(月1~4回程度)に訪問を行う活動を88校区で実施した。 校区ボランティアビューローの設置運営：誰でも気軽に立ち寄れて、悩みごとやちょっとした相談ができ、住民どうしの支え合いを推進するボランティアビューローを85校区で実施した。 								
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
				目標値	93	93	93			
				実績値	86	87	88			
				達成率	92%	94%	95%			
				評価	普通	普通	普通			
			算出方法・設定根拠など					お元気ですか訪問活動の実施校区数		
	16	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
				目標値	93	93	93			
				実績値	84	84	85			
				達成率	90%	90%	91%			
				評価	普通	普通	普通			
			算出方法・設定根拠など					校区ボランティアビューローの設置校区数		

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	お元気ですか訪問活動の実施校区数	校区	86	87	88
	②	上記①にかかる年間経費	千円	17,800	17,500	17,600
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	206,977	201,149	200,000
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	校区ボランティアビューローの設置校区数	校区	84	84	85
	②	上記①にかかる年間経費	千円	6,176	6,319	6,178
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	73,524	75,226	72,682
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

19	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>前年度に引き続き、校区福祉委員会の活動について支援することにより、お元気ですか訪問及び校区ボランティアビューローの実施校区数が増加した。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	地域介護予防活動支援事業(地域のつながりハート事業等)	シート番号	011-061
-------	-----------------------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 当該事業は地域における支え合い活動を推進するための支援を実施するものであり、廃止することにより、地域で支援を必要とする人が適切な支援に繋がることが困難になる可能性がある。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 当該事業は地域における支え合い活動を推進するための支援を実施するものであり、休止することにより、地域で支援を必要とする人が適切な支援に繋がることが困難になる可能性がある。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 当該事業は地域における支え合い活動を推進するための支援を実施するものであり、縮減することにより、地域で支援を必要とする人が適切な支援に繋がることが困難になる可能性がある。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 サロン・喫茶等への参加人数の制限や実施手法を変更する等の対応を行っている。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 従前より、社会福祉法人堺市社会福祉協議会と連携、役割分担をしながら、各地域における様々な福祉活動の支援を実施している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、実施手法について工夫しながら継続していく。		